

平成 17 年度当初予算 施策別概要

4 4 2 水資源の確保と効率的な 総合利用

44201 水資源の確保と有効活用（地域振興部）

44202 水の安全・安定供給（企業庁）

（主担当部局：地域振興部）

< 施策の目的 >

（対象）水資源が

（意図）安全で安心できる水として安定的に供給できている。

< 施策の数値目標 >

目 標 項 目		H 1 5 年度	H 1 6 年度	H 1 7 年度	H 1 8 年度
安心して飲める水の 安定供給に対する満 足度（％）	目標値		6 0	6 2	6 4
	実績（見 込み）値	5 8			

日常生活に欠かせない飲料水を安全で安定的に利用できると満足している県民の割合（県
民意識基礎調査）

< 平成 17 年度に残っている課題 >

開発した水源の未利用水については、効率的な利用方を策定する必要があります。

徳山ダムの早期の完成とコストの縮減が求められています。

川上ダム建設計画について、本体工事の早期着手などが求められています。

危機管理体制を強化し、水道用水の安定供給と効率的な事業運営をはかる必要があります。

< 平成 17 年度の施策の取組方向 >

開発した水源の未利用水については、新規企業誘致等による需要開拓、環境用水への利用、利水安全度等の多方面の検討を加え、水資源の効率的な総合利用方策の策定に向け取り組んでいきます。

徳山ダムについては、「徳山ダム事業費管理検討会」等の場を通じて、関係機関と連携をはかりながら早期完成と事業費のコスト縮減に取り組んでいきます。

川上ダム建設については、本体工事の早期着手ができるよう、国や水資源機構に申し入れを行っていくとともに、ダムの計画変更の際には県の考え方を反映できるよう、関係機関等と協議調整していきます。

主要施設の耐震化対策の推進や、危機管理対策への取組として非常時における復旧・管理体制等の強化充実をはかり、水道用水の安定供給と効率的な事業運営に取り組んでいきます。

< 主な事業 >

水道事業会計支出金【基本事業名：44202 水の安全・安定供給】

当初予算額： 2,888,421千円 3,427,236千円

事業概要：公営企業の健全化を促進し、その経営基盤を強化するため、水道水源開発及び広域化対策として、水道事業会計に繰出しを行います。

伊賀広域水道建設費【基本事業名：44202 水の安全・安定供給】

当初予算額： 1,096,410千円 2,576,910千円

事業概要：三重県西部広域圏広域的水道整備計画に基づき、伊賀地域の関係自治体の水需要に対応するための広域水道を整備します。

北伊勢工業用水道改良費事業【基本事業名：44202 水の安全・安定供給】

当初予算額： 1,608,034千円 1,664,876千円

事業概要：工業用水を安定的に供給できる施設機能を維持するため、施設の更新や改良を行います。

(新) 西部広域圏広域的水道整備計画(変更計画)策定業務

【基本事業名：44201 水資源の確保と有効活用】

当初予算額： - 千円 9,948千円

事業概要：伊賀地域広域水道の適正な水量に基づく広域的整備を推進するため、三重県西部広域圏広域的水道整備計画の変更を行います。